

3. 北関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計	◎	－	－
動向	○	家電量販店（店長）	・東京オリンピック景気等で、やや良くなる。
関連	○	自動車備品販売店（経営者）	・久しくお金を使わず、動いていない期間が長いので、ある程度お金を消費する時期に入るのではないかと考えている。
(北関東)	○	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスワクチンの開発が進んでいることもあるが、感染状況に対する慣れもあり、自粛に我慢ができなくなってきているように感じる。どこにも旅行に行けないから、食事くらいは良い物を食べたいという声も多い。
	○	旅行代理店（所長）	・全てはGo To次第としかいえないが、やや良くなるのではないかと。
	○	通信会社（局長）	・来客数は増えていないが、広告収入は前年並みに戻りつつある。
	○	競輪場（職員）	・全国発売の記念競輪の売上が伸びているからである。
	○	美容室（経営者）	・生活習慣の変化を的確に察知し柔軟に対応すれば、新型コロナウイルス禍を乗り越えられるめどがついてきている。正にピンチはチャンスである。
	□	一般小売店〔精肉〕（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチンが頼みである。当分は我慢の継続ではないか。人の往来ができるようになれば、元気になるかもしれない。
	□	百貨店（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大が継続するなか、より外出自粛の傾向が強くなる。また、積極的な集客策を講じることも難しく、景況回復には至らない。
	□	コンビニ（経営者）	・12月下旬で店の前面道路工事は終了した。交通量の減少は止まるとみているが、正月休暇を2週間と長く取得する企業もあり、1月は仕事始めが中旬以降となる予定である。新型コロナウイルスの影響を加味すると、1月への期待は薄い。
	□	コンビニ（店長）	・当店の商圏内にあった市役所が商圏外に移転したため、来客数が減少している。この影響は、これ以上はひどくならないだろうと期待している。
	□	コンビニ（店長）	・新型コロナウイルスの感染拡大第3波が来ても、それほど売上が変わっていないので、この先も変わらないのではないかと。
	□	衣料品専門店（統括）	・毎年10月でみこし、山車の祭りが終わる。今年は前年の90%ダウンする月もあった。本来なら、これから年始に向けて良くなる時期であるが、何とか前年並みの販売量は確保できた気がしている。
	□	家電量販店（店員）	・巣籠り需要が続けば、生活家電を中心に好調が期待できる。
	□	家電量販店（営業担当）	・前年は自粛の動きがあり、家電製品の売上が非常に良かった。パソコン関連商材、調理家電等の動きが良かった分、反動が予測できるので、今後は前年実績確保が課題となる。
	□	乗用車販売店（販売担当）	・良くなる要素も悪くなる要素もない。来客数が極端に少なくなっているので、良くなるとは思わない。
	□	乗用車販売店（販売担当）	・全国的に同じような答えだと思うが、2～3か月先に新型コロナウイルスのワクチン接種ができるということだが、接種してからある程度の時期がたたないと、落ち着いて商売もできず、人の往来もない。現時点では2～3か月先のことは全く読めない。
	□	乗用車販売店（統括）	・新型コロナウイルスの収束のめどが立たないため、変わらない。
	□	住関連専門店（仕入担当）	・年末年始を含め当面は、自粛若しくはそれに準じた行動パターンになる。消費者の傾向は変わらず、生活品は節約傾向、時間の過ごし方は、近くに少人数でといったパターンのなかで、余暇の過ごし方を考える生活が続く。
	□	その他専門店〔靴小売業〕（経営者）	・新型コロナウイルスの感染が拡大し、「家ナカ」消費へ傾いている。一方、当地では山沿いで大雪となり、必要な商材を客が購入しているため、寒さも続けばと願っている。しかし、正月の初売りを自制する傾向があり、マイナス要素が増えている。総合的にみると、変わらないか少し悪くなるかもしれない。
	□	一般レストラン〔居酒屋〕（経営者）	・今後の新型コロナウイルスの状況によるので、正直何とも言えない。

□	観光型ホテル（経営者）	・このまま、新型コロナウイルスの流行が収まらないと、非常に悪くなる。しかし、収まれば確実に好転することから、今のところ予想が難しいので変わらないとしている。
□	都市型ホテル（支配人）	・新型コロナウイルスの終息が見えてこないため、変わらない。
□	旅行代理店（経営者）	・新型コロナウイルス感染拡大が沈静化するとは思えないため、変わらない。
□	通信会社（経営者）	・コロナ禍の特需がどこまで続くか不透明である。
□	通信会社（総務担当）	・変わらないとしているが、新型コロナウイルスの影響次第なので予測は困難である。
□	設計事務所（所長）	・仕事が動き出してきたものの、新型コロナウイルスの感染も拡大しており、今後の予想をしにくい。
□	住宅販売会社（経営者）	・新型コロナウイルスが落ち着く見込みが立たない限り、変わらない。
▲	百貨店（営業担当）	・新型コロナウイルスによる影響が増大しており、先行きにかなり不安がある。来客数が改善されない限り、苦しい状況に変わりはない。
▲	百貨店（営業担当）	・今後の新型コロナウイルス感染の拡大や長期化にもよるが、衣料雑貨の需要回復はまだしばらく先で、今後も苦戦傾向が続くと予測している。
▲	スーパー（商品部担当）	・G o T oキャンペーン、地域経済政策等、消費拡大の兆しも見えたが、新型コロナウイルスの感染拡大が続き、先行きが見えない。また、客の消費傾向も薄れている感じがする。
▲	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスの感染が更に拡大すると想定すると、今以上に自粛期間が延び客の外出も減ると思うので、悪くなる。
▲	乗用車販売店（経営者）	・ここへきて、新型コロナウイルスの感染拡大がひどくなっている。消費者は、家で静かにしていることが安全ではないかと考えている。今年は、クリスマスも年末年始の雰囲気も全くない。
▲	その他専門店〔燃料〕 （従業員）	・今の状況が続くとみており、減少傾向で推移する。受注残も減少している。
▲	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスの感染が収まるとは思えない。年末年始に人が移動し、更に感染が広まれば外食する人が減少すると予想する。
▲	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスやインフルエンザの流行は、これからなのではないかということと、寒さが厳しくなると新型コロナウイルスの流行がなくても、売上は良くないため、やや悪くなる。
▲	その他飲食〔給食・レストラン〕（総務）	・新型コロナウイルス感染者の増加が続いており、特に、レストラン部門ではテイクアウトや宅配等の対応を強化しても、来店客が戻らず、当面は厳しい状況が続く。事業所給食部門でも、リモートワークの活用等により、改めて職場での食数減少が懸念され、先行きは悪くなると予想する。
▲	都市型ホテル（スタッフ）	・新型コロナウイルス感染拡大第3波の影響で、宿泊、宴会、レストラン共に、キャンセルが出始めている。忘新年会の受注についてはほぼキャンセルである。宿泊予約も、11月までは稼働率80%まで回復していたが、今月は70%に届くかどうかという状況である。5人以上の会食や不要不急の外出等の自粛が解除されない限り、上向きイメージを持ちにくい。
▲	都市型ホテル（副支配人）	・1、2月に入っていた大会物の宿泊が軒並みキャンセルとなっている。また、G o T oの一時停止などもあいまって、非常に不透明な状況である。
▲	都市型ホテル（営業担当）	・国や県の新型コロナウイルスの対策は、経済を伸ばすような施策ではなく、自粛、縮小させる施策に当然なってしまうと思うし、その傾向が見えてきている。施策を打ったからといって急速に新型コロナウイルスが収束するわけではないので、始まれば、悪い状況がやや長引くと考えられるので、2～3か月後もなかなか伸びるとは考えられない。
▲	通信会社（経営者）	・G o T oの影響で、当地のような地方でもクラスターが発生するほど感染が拡大してしまっている。いまだピークが分からない状況で、2～3か月先の景況判断はできないが、年末年始の休暇を挟むことを考えると、厳しい。

	▲	テーマパーク（職員）	・ 前回の緊急事態宣言解除後の回復傾向に比べると、Go To Travel再開による早期回復は期待できる。ただし、新型コロナウイルス感染拡大やGo To Travel停止期間の延長等、不安材料が多く、良くなるとは思えない。
	▲	設計事務所（所長）	・ 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う時短営業、旅行や会食の中止により、景気は悪くなる。
	×	商店街（代表者）	・ 各種の記念行事が中止となったことで営業が成り立たなくなっている。この先の卒業式や入学式など、仕事への影響が出るのではないかと不安である。
	×	一般小売店〔家電〕（経営者）	・ 政府が思っている以上に、一般の人たちの生活への打撃は計り知れないものがある。このまま放っておくようであれば、この国は終わり、商売が成り立たない。
	×	一般小売店〔土産〕（経営者）	・ 新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めがかからない状況では、Go To事業の再開は当分望めないため、観光地である当地の景気上昇は当分見込めない。12月中旬以降に来店した客からは「旅行に行ったと言いくい」という声が多数聞かれている。Go To事業によって、旅行という行為が、悪いこと、後ろめたいことになってしまっている。これを払拭することは容易ではない。Go Toで観光事業者は一息つけたことは間違いないが、まずは医療体制の充実に予算を使うべきではないかという声も多く聞く。移動することに安心感が得られれば、補助がなくとも旅行しようという気持ちが出てくるのではないかという意見もある。
	×	一般小売店〔青果〕（店長）	・ 新型コロナウイルスの感染者が増えることによって、大型ホテル、結婚式場等の買上がどんどん減っている。新型コロナウイルスの感染を防いでいかない限り、この悪化状態が続くのではないか。
	×	コンビニ（経営者）	・ 当店近くに数軒ファミリーレストランがあるが、全て閉店してしまった。新型コロナウイルスの影響だと思う。今後ますます売上が悪くなるのではないか。
	×	衣料品専門店（店長）	・ 景気が良くなる要素がない。
	×	衣料品専門店（販売担当）	・ 客が出てこないことには、売上に全くつながらない。それもじわじわではなく、かなり急激に来客数が減っているの、これがこのままずっと続くのかと思うと、先行きが全く見通せず、不安だらけである。国が先導して、何か社会的な環境づくりをしてほしい。
	×	住関連専門店（店長）	・ 行政の救済措置もなかなか進まないの、リストラや倒産が増えることが予測される。また、欧州で変異した新型コロナウイルスが発見され、東京オリンピック開催も危ぶまれるとみているため、悪くなる。
	×	都市型ホテル（経営者）	・ 新型コロナウイルスの影響が大きく、悪くなる。
	×	タクシー運転手	・ 東京で新型コロナウイルスの感染者が落ち着かない限り、地方は悪くなる一方で、良くなるようには思えない。
	×	タクシー（経営者）	・ 新型コロナウイルスの影響で人の動きが悪いので、この先も悪いとみている。
	×	タクシー（役員）	・ 新型コロナウイルス対策において、公共交通機関には全く要請も支援金もない状態で、税金の使われ方にはあきれている。
	×	通信会社（経営者）	・ 行政は新型コロナウイルス対応に多額の税金を投入し、大企業も保身に苦勞する現状では、広報事業に目が向くわけではない。個人事務所などは前年一杯での廃業も多い。
	×	ゴルフ場（総務担当）	・ 新型コロナウイルスの感染が再拡大しているの、悪くなる。
企業 動向 関連 (北関東)	◎	—	—
	○	金属製品製造業（経営者）	・ 12月中の見積が3500万円を超えている。このうち、ある程度は期末の3月までに受注できるのではないかと予想している。
	○	一般機械器具製造業（経営者）	・ 増産の情報はあっても減産の情報はなく、春先までは高水準の生産が続く見込みである。
	○	輸送用機械器具製造業（経営者）	・ 自動車メーカーの新車投入効果もあって、2～3月の受注内示が増加している。
	□	食料品製造業（経営者）	・ 新型コロナウイルスの影響が不確定だが、現状の確保、維持は可能ではないか。

	□	電気機械器具製造業（経営者）	・新型コロナウイルス感染拡大の第3波が来ており、どうなるかわからないが、多少なりとも受注が回復しつつある。今後、感染がまん延してくると、かなり落ち込む感じがする。来年1年は非常に厳しい状況になると思っている。
	□	輸送用機械器具製造業（経営者）	・8～10月と最悪だった。2～3か月先も全く分からない。ただし、多少、最悪の状況からは脱して、徐々に取引先、販売量、競争相手の様子も上向きになるのではないかと。
	□	その他製造業〔消防用品〕（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響がまだ残ると考える。
	□	建設業（開発担当）	・前政権誕生後、公共工事は順調に推移している。公共工事発注は前年比26%増、当社も前期比10%増の受注があるが、この1年は自然災害による復旧工事を中心なので、心から喜べる状況ではない。建設業は10年来の不況業種のため、新卒者には魅力に欠ける業種で、新卒求人に苦勞している。従業員の高齢化が一番の問題であり、今後も魅力ある企業にできるかが最大の課題である。
	□	社会保険労務士	・調子の悪い業界は悪いままで、変わる様子がみられない。
	□	その他サービス業〔情報サービス〕（経営者）	・IT関連への投資意欲が多く、引き合いが多くなってきている。
	▲	化学工業（経営者）	・今の受注状況等を継続できるだけの引き合いはないので、やや悪くなると想定している。
	▲	窯業・土石製品製造業（総務担当）	・新型コロナウイルスに関係なく、越年できることに感謝している。
	▲	輸送業（営業担当）	・通常なら新年に入ると、白物家電の冷蔵庫や洗濯機、レンジなどが、新社会人、新入学等用に増える予定である。新型コロナウイルスが収束しない現状では、自宅でのテレワークも増え、入庫時期が予想できない状況である。
	▲	不動産業（管理担当）	・取引先が新型コロナウイルスの影響で倒産したため、清掃の定期業務がなくなり、売上が減少するとともに、回収不能の売掛金が発生する恐れがある。
	▲	経営コンサルタント	・県内の新型コロナウイルス感染者も増加しており、見通しが厳しい。飲食店等の業種や業態では、テイクアウト販売を強化しているが、本来の状態を取り戻すまでには至らず、今後も不安が残る。
	×	電気機械器具製造業（経営者）	・新型コロナウイルスの状況がどのように収束するかによるが、悪くなるのではないかと。
	×	建設業（総務担当）	・来年度予算削減の話も聞こえてきているので、来年度に入ってからの方が不安である。
	×	広告代理店（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響は、まだしばらく続くと思われる。国の政策が全く見えてこないため、半ば諦めの空気が漂っている。
雇用 関連 (北関東)	◎	—	—
	○	人材派遣会社（経営者）	・12月が忙しいので、来年は少し良くなる。
	□	人材派遣会社（経営者）	・コロナ禍が飲食店を直撃し、厳しい状態である。食品製造の動きをみると、安定した季節と天候のなかで、生産も安定して推移し、出荷されて店頭にも並ぶ製品内容も良いので、購買力が上がってくると期待はできる。ただし、若干不安が残るような年の瀬である。
	□	人材派遣会社（社員）	・先行き不透明な間は、可能な限り人員を抑制する動きが予想される。製造業の回復がポイントだが、サプライチェーンへの影響が懸念される。
	□	人材派遣会社（管理担当）	・新型コロナウイルスの影響で、派遣依頼は少ない。底の状態のまま継続すると予測している。
	▲	職業安定所（職員）	・Go Toキャンペーンにより飲食店や小売業、宿泊業等で改善の兆しが見えてきていたが、新型コロナウイルス感染再拡大で、キャンペーンがストップしたことによる落ち込みが予想される。製造業関係も新型コロナウイルス感染拡大の影響や貿易摩擦、原油、素材価格の動向により、改善が見込めず、求人には至らない状況と思われる。
	▲	職業安定所（職員）	・Go Toキャンペーンの一時停止により、求人再開がみられた業種への影響が大きいと、やや悪くなる。
	▲	学校〔専門学校〕（副校長）	・政府の新型コロナウイルス対応が、後手に回っていると感じている。今後の収束がみえず、全てが消極的になっているため、やや悪くなる。

